

一任派代表13 人、あす上京

水俣病患者家庭互助会の山本亦由会長ら補償処理委一任派代表十三人が二十二日午後二時十八分水俣駅発特急「はやぶさ」で上京する。一行は、六十四世帯（患者七十五人うち死亡二十七人）の調印権を一任されているが、二十五日のあつせん内容しだいでは時間をかけても交渉する意向を固めてお

り、園村互助会書記も「いろいろ取りざたされているが、補償金額などについてはこれまでいっさい患者家庭には知らされていない。しかし金額が納得出来ないものであれば、当然引き上げなどの要求をする」と語っている。なお浮城市長も立ち会いの意味で二十二日ごろ上京の予定。